

美的感性研究会

Special Interest Group on Aesthetic and Affective Science

<https://color-science.jp/sigaas/labnews/>

主査 浅野 晃 (関西大学)

(e-mail) info.sigaas@gmail.com

“美”に関心をもった人が集まり、情報交換、学術的探求、実践的展開に取り組みます。

◆研究内容及び研究会の構成

美的感性研究会 (Special Interest Group on Aesthetic and Affective Science, 略称 SIGAAS (シガース)) は、2023年5月に発足し、今年2年目を迎えています。本研究会は、“美”の本質についての学術的な探求と、まちづくり・ものづくり・ひとづくりなどへの実践的な展開とを両輪で進め、22世紀の社会創造につながる活動に取り組めます。会員の専門分野は環境、建築からアパレル、教育、アートなど多岐におよび、工学やデータサイエンスから心理学、脳科学まで、さまざまなアプローチで研究を進めています。

これまで、講演会の開催、見学会、研究会大会での発表、学会誌への寄稿などを行いました。今後も、これらの活動を進めていきます。

◆2023年度の活動報告

*講演会の開催

1. 「音の世界の研究から美的感性を考える」(東海支部との共催)

日 時：2023年12月9日(土) 13:00～16:00

場 所：名城大学天白キャンパス+オンライン

参加者：現地参加22名、オンライン30名程度

講演者：

①牧勝弘先生 (愛知淑徳大学人間情報学教授・人間情報学部長)

②長田典子先生 (関西学院大学工学部教授・感性価値創造インスティテュート所長)

牧先生には「名器と名演奏家の音の特徴と感動を生む脳」とのタイトルで、長田先生には「感性工学におけるプロダクトデザインと美的感性」とのタイトルで、美的感性の研究事例について紹介いただきました。

2. 「仁淀ブルー観光協議会の取り組み・観光振興について」

日 時：2024年8月25日(日) 14:30～16:00

場 所：オンライン

参加者：28名

講演者：

西岡由紀氏 (一般社団法人 仁淀ブルー観光協議会 マネージャー)

この講演会は、後述する見学会と連携して開催したものです。「仁淀ブルー」とは、仁淀川とその支流の清流がもつ美しい青色を表す言葉です。講演では、仁淀ブルー観光協議会による観光振興の内容と観光スポットやアクティビティの紹介がありました。

*見学会の開催

2024年2月に、秋月有紀幹事が案内人となって、富山での公開研究会・見学会を開催しました。

日 程：2024年2月17日(土)、18日(日)

参加者：16名

研究会では、以下の講演を行い、富山の都市計画や見どころを学びました。

1. 美的感性研究会について (川澄未来子主査)
2. 北陸新幹線を核としたコンパクトシティの形成 (秋月有紀幹事)
3. 富山の景観の見どころ (林英光会員)

引き続き見学会を行い、富山市および周辺の国宝勝興寺 (非公開の「経堂」含む)、モメンタムファクトリー Orii (銅の着色)、能作 (鑄造)、諏訪町本通りと内川・新湊の町並、新湊大橋と東岩瀬の町並を見学しました。

*学会誌への寄稿

「色彩学」第3巻第2号 (2024年5月) に、特集「美的感性の研究活動」として、会員が12件の記事を投稿しました。

*「美的感性オンラインカフェ」の開催

会員の話題提供をきっかけに会話を楽しむオンライン交流会です (約60分)。

第3回 2023年11月16日(木)

①「美しい混色の紹介」宮崎桂一会員 (宮崎フォトジオメトリー研究所)

②「色彩と色材のつながり」近藤高規会員 (オフィスいろ楽)

第4回 2024年1月30日(火)

①「音『色』について」浅野晃幹事 (関西大学)

②「色彩に対する『なんとなく』という感覚について思うこと」三浦由紀子会員 (桜美林大学)

第5回 2024年3月10日(日)

①「香りのイメージと色のイメージ」若田忠之幹事 (湘南工科大学)

②「色で表す人のイメージ」魚田純会員 (クレアプラス)



美的感性オンラインカフェ (2024年1月30日)

◆2024年度の活動計画

今年度の見学会は、篠森敬三幹事と渡邊千穂幹事が案内人となり、10月26日(土)27日(日)に高知を訪れます。土佐刃物や土佐和紙の工場見学の他、「仁淀ブルー」の見学も行います。また、秋の研究会大会でも研究発表を行い、オンラインカフェの開催も予定しています。